資料１

次期吉川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

１　第２期吉川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要とこれまでの経過

(1) 概要

計画期間：令和４年度～令和８年度（第６次吉川市総合振興計画前期基本計画と同じ）

趣　　旨：今後の人口増加を確実なものとしていくことを軸としながら、人口のピークの先延ばしとその後の減少の緩和を図るとともに、人口減少や高齢化に対応することにより、将来にわたって魅力と活力のある吉川市をつくる。

考 え 方：国・県の総合戦略を勘案するとともに、第６次吉川市総合振興計画と整合を図る。

(2) これまでの経過

令和７年度に開催した庁内会議において、第６次吉川市総合振興計画後期基本計画の策定にあたっては、効果的・効率的な行政運営の観点から、既存の行政計画を統合し、一体的な計画として策定する方針とし、その方針に基づき第６次吉川市総合振興計画後期基本計画に次期まち・ひと・しごと創生総合戦略を統合することが決定している。

２　第６次吉川市総合振興計画の概要

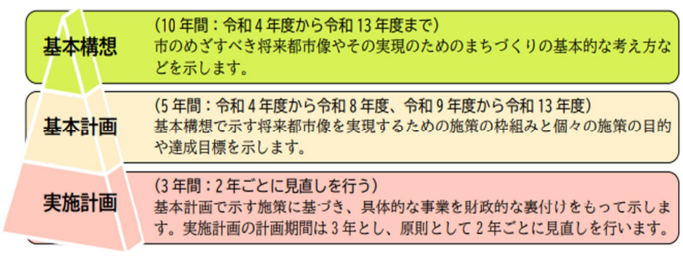
概　　要：市がめざすべき将来都市像や、まちづくりの目標などを定め、それらを実現するための様々な分野における取組の方向性について体系的に定めた計画であり、まちづくりのあらゆる分野を網羅した市の最上位計画。

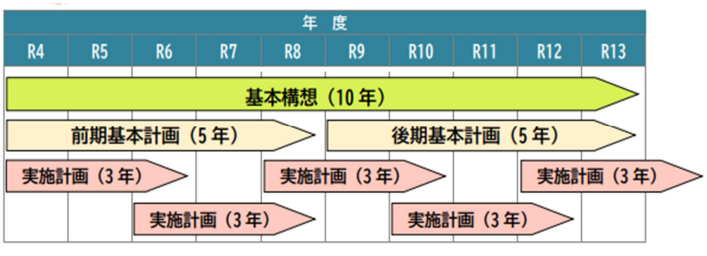
計画期間：令和４年度～令和１３年度

（前期基本計画：令和４年度～令和８年度

後期基本計画：令和９年度～令和１３年度）

➡令和８年度は、後期基本計画の策定に取り組んでいる。





資料１

３　次期まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系について

（1）第６次吉川市総合振興計画後期基本計画の体系と策定イメージ

①基本構想



変更・修正は行わない

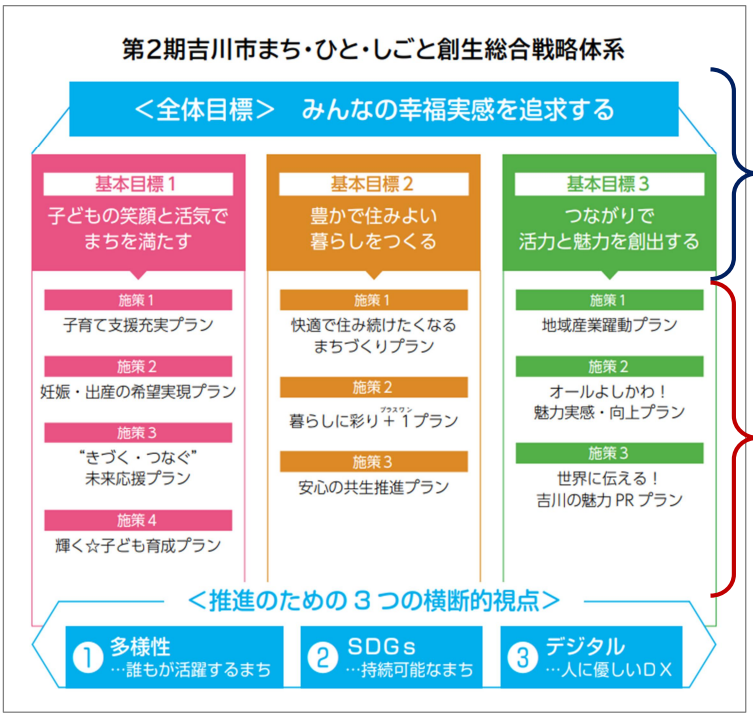
②各施策の内容

「まちづくりの目標」に紐づく施策

まちづくりの目標	施策名	施策の展開
第１章 人を育むまちづくり（こども・学び部門）	第１節 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実	（１） きめ細かな妊娠・出産・子育て支援
		（２） 子どもの健やかな成長の支援
		（３） 配慮が必要な子ども・家庭への支援
		（４） 若者支援
	第２節 安心して子育てできる環境の充実	（１） 地域で子育てを支える体制づくり
		（２） 子育て環境の充実
	第３節 家庭と地域の教育力の向上	（１） 家庭教育学級の充実
		（２） 地域の教育力の活用
		（３） 地域と学校の連携・協力
	第４節 未来を切り拓く力を培う学校教育の充実	（１） 確かな学力の育成
		（２） 健やかな心と身体の成長
		（３） 非認知能力の育成
		（４） 地域と歩む学校づくり
		（５） 教育環境と学校施設の整備
		（６） 教職員の指導力の向上

見直しを実施

（2）次期まち・ひと・しごと創生総合総合戦略の体系と策定イメージ



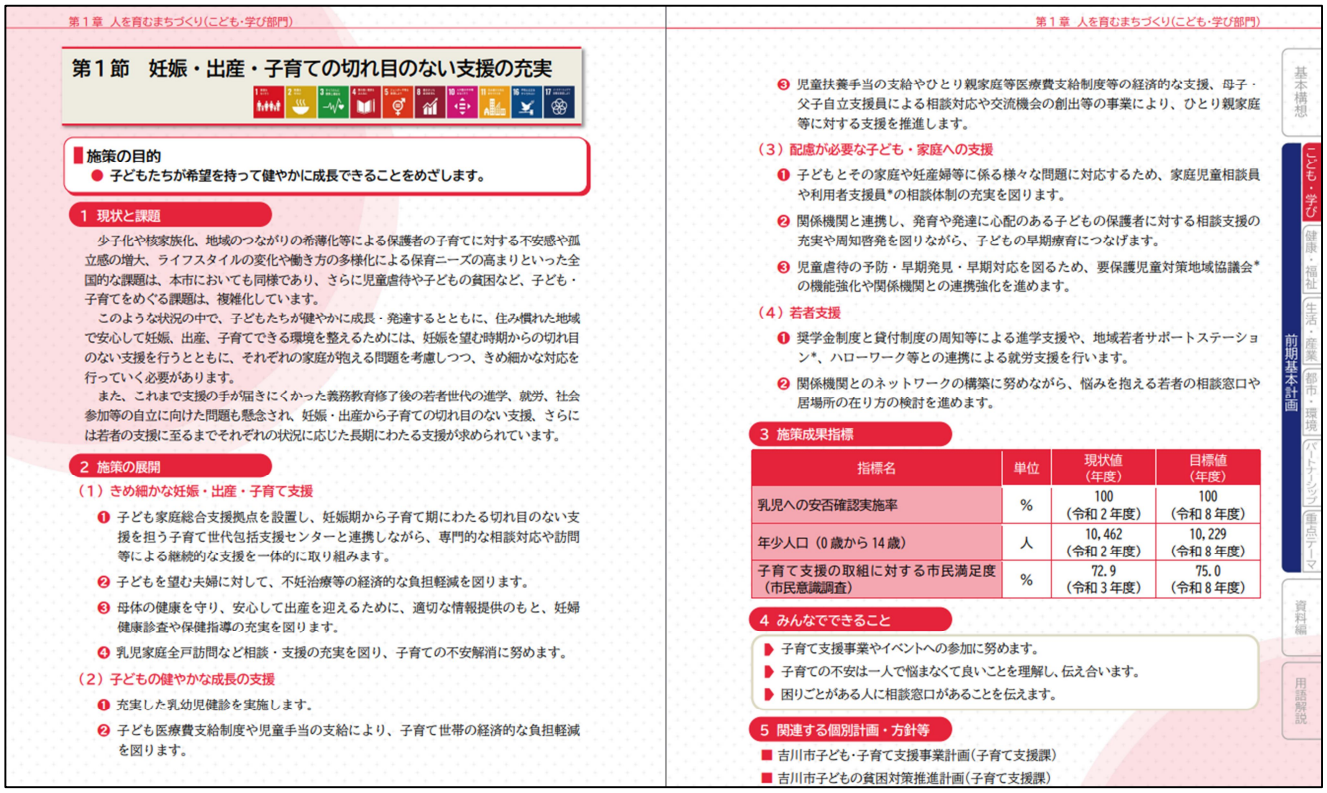
変更・修正は行わない

総合振興計画で見直しを実施した施策をピックアップ

➡ 総合振興計画で策定した施策をもって次期総合戦略の施策とし、総合戦略推進審議会に諮る。

資料１

【第６次吉川市総合振興計画】



第１章　人を育むまちづくり(こども・学び部門)

第１節　妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実

施策の目的
● 子どもたちが希望を持って健やかに成長できることをめざします。

1 現状と課題

少子化や核家族化、地域のつながりの希薄化等による保護者の子育てに対する不安感や孤立感の増大、ライフスタイルの変化や働き方の多様化による保育ニーズの高まりといった全国的な課題は、本市においても同様であり、さらに児童虐待や子どもの貧困など、子ども・子育てをめぐる課題は、複雑化しています。

このような状況の中で、子どもたちが健やかに成長・発達するとともに、住み慣れた地域で安心して妊娠、出産、子育てできる環境を整えるためには、妊娠を望む時期からの切れ目のない支援を行うとともに、それぞれの家庭が抱える問題を考慮しつつ、きめ細かな対応を行っていく必要があります。

また、これまで支援の手が届きにくかった義務教育修了後の若者世代の進学、就労、社会参加等の自立に向けた問題も懸念され、妊娠・出産から子育ての切れ目のない支援、さらには若者の支援に至るまでそれぞれの状況に応じた長期にわたる支援が求められています。

2 施策の展開

（1）きめ細かな妊娠・出産・子育て支援

❶ 子ども家庭総合支援拠点を設置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を担う子育て世代包括支援センターと連携しながら、専門的な相談対応や訪問等による継続的な支援を一体的に取り組みます。

❷ 子どもを望む夫婦に対して、不妊治療等の経済的な負担軽減を図ります。

❸ 母体の健康を守り、安心して出産を迎えるために、適切な情報提供のもと、妊婦健康診査や保健指導の充実を図ります。

❹ 乳児家庭全戸訪問など相談・支援の充実を図り、子育ての不安解消に努めます。

（2）子どもの健やかな成長の支援

❶ 充実した乳幼児健診を実施します。

❷ 子ども医療費支給制度や児童手当の支給により、子育て世帯の経済的な負担軽減を図ります。

第１章　人を育むまちづくり(こども・学び部門)

❸ 児童扶養手当の支給やひとり親家庭等医療費支給制度等の経済的な支援、母子・父子自立支援員による相談対応や交流機会の創出等の事業により、ひとり親家庭等に対する支援を推進します。

（3）配慮が必要な子ども・家庭への支援

❶ 子どもとその家庭や妊産婦等に係る様々な問題に対応するため、家庭児童相談員や利用者支援員*の相談体制の充実を図ります。

❷ 関係機関と連携し、発育や発達に心配のある子どもの保護者に対する相談支援の充実や周知啓発を図りながら、子どもの早期療育につなげます。

❸ 児童虐待の予防・早期発見・早期対応を図るため、要保護児童対策地域協議会*の機能強化や関係機関との連携強化を進めます。

（4）若者支援

❶ 奨学金制度と貸付制度の周知等による進学支援や、地域若者サポートステーション*、ハローワーク等との連携による就労支援を行います。

❷ 関係機関とのネットワークの構築に努めながら、悩みを抱える若者の相談窓口や居場所の在り方の検討を進めます。

3 施策成果指標

指標名	単位	現状値（年度）	目標値（年度）
乳児への安否確認実施率	%	100（令和２年度）	100（令和８年度）
年少人口（０歳から14歳）	人	10,462（令和２年度）	10,229（令和８年度）
子育て支援の取組に対する市民満足度（市民意識調査）	%	72.9（令和３年度）	75.0（令和８年度）

4 みんなでできること

- 子育て支援事業やイベントへの参加に努めます。
- 子育ての不安は一人で悩まなくて良いことを理解し、伝え合います。
- 困りごとがある人に相談窓口があることを伝えます。

5 関連する個別計画・方針等

■ 吉川市子ども・子育て支援事業計画（子育て支援課）
■ 吉川市子どもの貧困対策推進計画（子育て支援課）

【統合後のイメージ】



第１節　全てのこどもの幸せづくり

（児童福祉・母子保健）

SDGsへの貢献

1　現状と課題

本市においては、つくばエクスプレスの開通を契機とした人口増加、核家族化や女性の社会参画、就労形態の多様化等に対応した子育て支援の充実が急務となっています。

また、安心して妊娠、出産し、ゆとりをもって健やかにこどもを育てる環境を整備するため、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行っていく必要があります。

このような中、本市では、こどもの最善の利益を図る「こどもまんなか社会」の実現を目指すこども家庭庁が掲げる「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター宣言」を行っています。こどもたちのために何がもっともよいことか常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するため、様々な子育て支援の充実が求められています。

さらに、不安定な経済状況や地域社会の変容等により、子育てに困難を抱える家庭がこれまで以上に顕在化してきており、子育て家庭が地域の中で孤立しがちな傾向にあります。このため、こども家庭センターが中心となって関係機関が情報を共有するとともに、子育てに困難を抱える家庭の実態把握や支援の充実を図ることが求められています。

2　基本目標

子育て支援における主役は、こども自身であり、子育てをする親です。「こどもたち自身が自ら育ち」そして「親自身も子育てを通じて育ち・育てられる」という認識のもと、子育てを地域全体で見守り、こどもを安心して産み育てられる環境づくりに取り組んでいきます。

また、子育ての当事者や今後の社会を担うこどもや若者の視点と意見は非常に重要であり、それらの方のニーズを的確に捉え、様々な施策を展開することにより『こどもも　親も　輝けるまち　やしお』の実現を目指します。

3　施策の内容

項目	施策の展開
(1) 子育て支援の推進 総合戦略	・地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業等を充実し、子育て家庭の交流の促進や子育てに関する情報を発信します。 ・こども医療費や児童手当等の支給により、家庭生活の安定とこどもの健全育成を促進します。
(2) こども家庭センター機能の充実 総合戦略	・妊産婦や乳幼児の健康の保持、増進に関する包括的な支援を行います。 ・妊娠期から子育て期まで切れ目なく相談支援を行います。 ・虐待の未然防止や再発防止、ヤングケアラーに対応するため、関係機関と連携を図り相談支援体制を強化します。
(3) ひとり親家庭等の支援の推進	・ひとり親家庭等が安定した生活を送り、安心して子育てができるよう、経済的な支援を推進します。

4　関連する指標

指標名	現状値（R6年度）	目標値（R12年度）
利用者支援事業（基本型）利用件数	685件	766件
にじいろ子育て相談室相談件数	2,281件	2,310件

5　関連計画

八潮市こども計画

（参考）八潮市総合計画